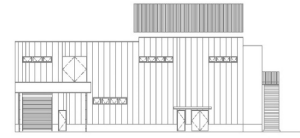


# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)高槻緑町商業開発A棟	階数	地上2F
建設地	大阪府高槻市緑町	構造	S造
用途地域	第一種住居地域、準住居地域、準防	平均居住人員	120人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,745時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、病院、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年4月 予定	評価の実施日	2024年9月25日
敷地面積	4,254 m <sup>2</sup>	作成者	栗原寿樹矢
建築面積	1,571 m <sup>2</sup>	確認日	2024年9月27日
延床面積	2,878 m <sup>2</sup>	確認者	栗原寿樹矢



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

★ ★ ★ ★ ★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★ ★ ★ ★ ★

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

**Qのスコア = 2.9**

Q1 室内環境 (スコア: 3.1)

Q2 サービス性能 (スコア: 2.9)

Q3 室外環境(敷地内) (スコア: 2.5)

#### LR 環境負荷低減性

**LRのスコア = 3.2**

LR1 エネルギー (スコア: 3.4)

LR2 資源・マテリアル (スコア: 2.9)

LR3 敷地外環境 (スコア: 3.4)

3 設計上の配慮事項		
総合	室内環境やサービス性能に配慮し、環境品質の向上に努めた	その他 特になし
Q1 室内環境	使用建材全てにF☆☆☆☆製品を使用し、空気質環境へ配慮している	Q2 サービス性能 天井高さを十分に確保し、広さ感に配慮している。
Q3 室外環境(敷地内)		特になし
LR1 エネルギー	熱負荷抑制に努めている	LR2 資源・マテリアル 部材の再利用可能性の向上の取り組みに努めている
LR3 敷地外環境		消費エネルギー量削減により運用時のLCCO <sub>2</sub> 排出量低減に配慮している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称	(仮称)高槻緑町商業開発A棟						
建設地	大阪府高槻市緑町						
用途/区分	物販店 病院 事務所 その他のすべての用途						
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					4	
②	みどり・ヒート アイランド対策					3	
③	断熱性能					5	
		<small>建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル</small>	<small>住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分</small>	評価対象外		評価対象外	
④	エネルギー消費性能					3	
		<small>建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル</small>	<small>住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分</small>	評価対象外		評価対象外	
	<small>非住宅建築物又は 複合建築物の非住宅部分</small>					3	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない	
【評価項目】							
項目	評価内容					スコア	評価
① CO2削減	CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮					3.7	4
② みどり・ヒートアイランド対策							
生物環境の保全と創出	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出					2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上					3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE LR3 敷地外環境 2.2 温熱環境悪化の改善					3.0	
③ 断熱性能	CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制					5.0	5
④ エネルギー消費性能	CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化					3.1	3
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用					3.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	報告しない
その他							
先進的技術の導入	技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項							